

【 数 学 】

【 出題のねらい 】

ア) 全般的なねらい

数と式，図形，数量関係などに関する基礎的，基本的な概念や原理・法則についての知識や理解の程度をみるとともに，それらを積極的に活用し，数学的な見方や考え方で処理する力，その過程や結果を表現する力をみるために，各領域から幅広く出題した。

イ) 問題の構成

- ① 大問を4問とし，全体を小問22問で構成した。
- ② 検査時間も考慮し，答えのみを書かせる小問と，答えを求める途中の式や計算を書かせるなど，思考過程を重視した小問の両方を併用した構成とし，証明問題や作図問題も取り入れた。

ウ) 各問いごとの出題のねらい

- 1 標準的な計算を中心にして，各領域における基礎的な概念の理解の程度や，それらを適用する力をみる。
- 2 関数関係を的確に把握する力や表現する力，さらに関数関係を方程式と関連付け，グラフを活用して問題を解く力をみる。
- 3 平面図形の計量についての理解の程度をみるとともに，論理的に考察し表現する力や見通しをもって考える力をみる。
- 4 平面図形の基本的な作図の力をみるとともに，空間図形について論理的に考察し表現する力や見通しをもって考える力をみる。